



Subaru

男声合唱団

ニュース№513 '15. 8. 1

吉田亜矢子先生の特別レッスン

7月31日

□ 7月31（金）は吉田亜矢子先生の昴特別レッスン、奥村さんの体操に始まり、今日レッスンする2曲「美しく碧きドナウ」を本並先生指揮で、また、「死んだ男の残したものは」を伊藤副指揮者の指揮で一度うたい、そのあと、吉田亜矢子先生から、特別レッスンを受けました。ピアノは静さん、猛暑の中、参加は全26名でした。



□ 吉田亜矢子先生の、足のくるぶしから上へマッサージする整体に始まり、毎例の如く、声帯や舌や目の奥や頭の広がりを感じながらの体の自然体調律を入念に行ってから、レッスンに入りました。

□ 以前にも教わった「母音は全部背中の下部でうたう」、「弓矢を射るしぐさで高音を頭の後ろに引っ張る」に加えて「歌っている間は胸の空気はそのまま保つ、胸の空気を使って歌わない」それでは息がつかないので、「喉の下から胸へ下向きに意識を引っ張り下げて声を伸ばす」また、歌の状況にあわせて、たとえば床の上を立ち位置から向こうへ意識を走らせ飛ばせるなど「会場を利用してうたう」やり方など貴重な指導を受けながら、主に「美しく碧きドナウ」をレッスンしてもらいました。励まされたりほめられたりしながら、皆うたうことに溶け込んでいって楽しく有意義なひとときのレッスンとなりました。



山本力さんの暑中見舞い



紀伊の山奥（左奥）から有田川が逆時計回りに180度湾曲して流れ下る。和歌山県有田川町清水の日本棚田百選の一つ「あらぎ島（15.7.13撮影）」です。夏日を受けて稲葉が眩しい。この棚田、地元清水町の人たちのボランティアで維持されているそう。穏やかな風景のように、いつの世までも平和であってほしい。最近のキナ臭い動きには賛成しかねます。



南光ひまわり園（兵庫県佐用町）（15.7.30）